

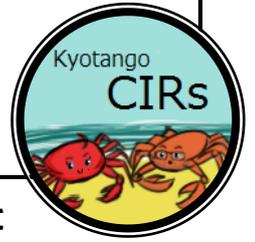
# 好奇新聞



京丹後市教育委員会事務局  
学校教育課

平成29年11月 Vol.13

へんしゅうしゃ  
編集者: ジョセフ・オーエン



好奇: 「こう-き」めずらしいことや未知のことに対して強くきょうみを持つこと



こうきしんぶん ばん けいさい けんさく  
好奇新聞カラー版は京丹後市ホームページに掲載してありますので、ぜひ検索してみてください!

**の話題:** 今回は世界中の学校についてです。文化の違い、気候の違いなどによって、フィンランド、ドイツ、ニュージーランドやフランスの学校の面白ところや、日本と異なるところを見てみましょう。



フィンランド



- フィンランドは北欧に位置し、冬がとても長く、夏は短いのが特徴です。そのため、短い夏を満喫できるように、学校の夏休みは2~3ヶ月となり、とても長いのです。
- 年間の授業時間数が世界平均より100時間下回っていますが、国際学力テストでは高い点数となっています。また、フィンランドの授業時間が平均より短いのにに対して、先生の給料は世界平均を上回っています。
- フィンランドでは先生の仕事が大変尊重されます。先生になる試験が非常に難しく、小学校の先生の採用率は10%以下です。
- 幼稚園から大学までの学費はすべて無料です。



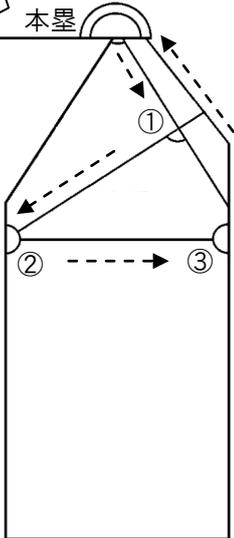
ドイツ



- ドイツでスポーツをしたいなら、学校のクラブではなく、地元のクラブに入ります。ドイツの学校は勉強のためにあり、スポーツクラブがある学校は少ないです。
- ドイツには苦しい戦争の歴史があります。ドイツ人にとって生徒の制服は戦争の時を思い出させてしまうため、制服はありません。
- 新学期は夏の8月で、年度末は6月です。年度末から新学期まで2ヶ月ほどの夏休みがあります。1年は2学期に分かれています。それぞれの学期の終わりには成績表が出ます。

## フィンランド式野球「ペサパッコ」

本塁



- 学校にサッカーグラウンドしかないフィンランドのために、長方形のグラウンドでもできる野球の一種です。
- 投手は本塁の横に立ち、球を頭より1メートル高く投げて打者は落ちてくる球を打ってベースを回ります。球は打ちやすいので、普通の野球より早い試合展開になります。
- 左の図のように、ベースの位置は野球と違い、ジグザグに走ります。
- グローブの形も普通の野球と違い、球は白と黄色です。



いくつかのよく使う日本語はドイツ語に由来します。

日本語	ドイツ語
エネルギー	energie
ゼミナール	seminar
テーマ	thema
アルバイト	arbeit

## フランス



● 昼休みは2時間もあり、家に帰って昼食を食べる生徒もいます。フランスにとって食文化は大切に、給食がとてもおいしくて、世界の子供はフランスの給食に憧れます。しかも、レストランのように職員が子どもの皿に食べ物を盛り付けます。

● 公立の小学校は毎週水曜日が休みです。放課後や水曜日に美術館の見学を行ったり、夏休みには1週間の合宿をするプログラムがあったりするなど、いろいろな経験ができます。

● フランスでは成績が優れている生徒が、先生の判断によって一学年上のクラスに入ること、つまり飛び級ができます。

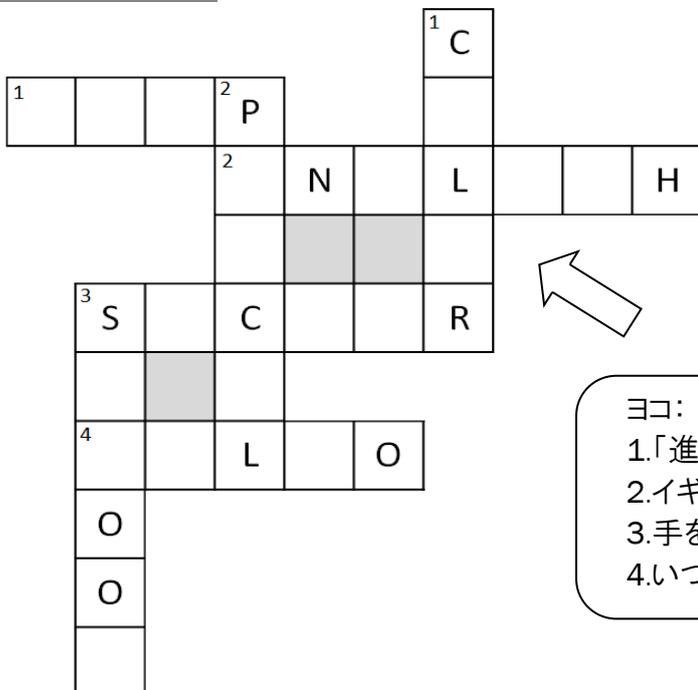
● フランスでは成績が優れている生徒が、先生の判断によって一学年上のクラスに入ること、つまり飛び級ができます。

## 多言語の生活

フランスには、フランス国籍を持っていない、またフランス以外の国で生まれた人が人口の2割以上います。そうした子どもたちは、フランスの学校へ通ってフランス語をしゃべり、外国語(例えば英語)を勉強し、家に帰って自分の母国語をしゃべるため、言葉の負担が大きくなります。フランス語が得意でない子どもには言語のサポートが必要で、特別なクラスや専門の先生の支援を受けて勉強をします。

## 英語あそび

下記のヒントを使って右のクロスワードを完成してみましょう。



ヨコ:

- 「進む」の反対
- イギリス人の言葉
- 手を使ってはいけないスポーツ
- いつでも使えるあいさつ

タテ:

- 虹は7つ持っています
- えんぴつ
- 月から金まで通う場所

## ニュージーランド



- 給食も食堂もなく、家からお弁当を持ってきて昼休みに外で食べます。気候は一年中穏やかで、雪が南島の一部でしか降りません。雨が降っていても屋根の下で食べます。
- 多くの学校はニュージーランドの原住民、「マオリ人」の文化をしっかりと守り、マオリ語、マオリの歌やマオリの踊りが教えられています。
- 国語は英語ですが、オーストラリアと同じように、もともとイギリスの植民地だったので、日本の学校で教えられているアメリカ英語ではなく、イギリス英語です。発音の違いはもちろん、つづりと言い方の違いもあります。例えば、「color」(色)は「colour」、「first floor」(1階)は「ground floor」などです。

## 学校の「ハカ」



ニュージーランドでは最も人気のあるスポーツがラグビーです。ニュージーランドのラグビーチーム「オールブラックス」は試合の前に「ハカ」という伝統的なマオリ族の踊りをします。この踊りは、足を踏み鳴らし、リズムに合わせてマオリ語を唱えて、相手に自分の意気込みと強さを表し、挑戦を受け入れる意味を持ちます。ニュージーランドの学校にもそれぞれのハカがあります。スポーツ大会の場面などで生徒達は学校の披露し、マオリ文化に敬意を払いながら自分の学校の精神を表します。